

科 目 名	総 合 演 習					開 講 キャンパス	神 園
担 当 者	松 井 克 行						
開 講 年 次	2	開講期	前期	単位数	2	必修・選択	必 修
授業の概要 及びねらい	本授業科目では、学生自身が主体的・能動的に学習対象に総合的にアプローチし、そして同時に児童や生徒に対して「自ら学び・自ら考える」学習を組織し指導できる資質の育成を目指す。そのため本授業では、受講生自身が、社会科学的側面から、地域（ローカル）社会環境から地球（グローバル）社会環境の下で生起する問題について取り上げ、探究し、解決のため積極的に行動することをめざす。						
授 業 の 到 達 目 標	(1) 新聞・テレビ・本・雑誌・インターネットなどを活用して、地域（ローカル）～地球（グローバル）な社会環境下の問題について発見すると共に、これらの問題に関する情報を収集することができる。 (2) 収集した情報を吟味し、自分の言葉と方法で要点を整理し、発表することができる。 (3) 問題解決のための探究の方向性、方法等を検討することができる。 (4) グループワークでは、役割分担を行い、相補的に協同しながらプロジェクトを進行できる。 (5) 他人の発表を傾聴し、それに対する自分の意見を述べることができる。 (6) グループワークの学びを基に各自の追究テーマを決定し、問題解決策を考え、行動計画を策定し試行できる。 (7) 各自の学習成果を、幼児・児童に分かりやすく伝えることができる。						
学 習 方 法	調査・発表、討議、グループワーク、講義、演習、ビデオ視聴						
テキスト及 び参考書等	自作の資料等を中心にして授業を進める。						
評 価 基 準 ・ 方 法	到 達 目 標					評価割合%	
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲・態度	技能・表現			
定期試験							
小テスト等							
宿題・授業外レポート	◎	◎	◎	◎		40	
授業態度			◎	◎		10	
受講者の発表	◎	◎	◎	◎		40	
授業への参加度	○	○	◎	○		10	
その他	遅刻2回で欠席1回、30分以上の遅刻は欠席とみなす。御留意下さい。						
合 計						100	
(表中の記号 ○評価する観点 ◎評価の際に重視する観点)							
授業計画（学習内容・キーワードとスケジュール）							
第 1 週	オリエンテーション						
第 2 週	地域～地球社会の問題への総合的アプローチ：総論						
第 3 週	問題発見、テーマ決定とグループ分け						
第 4 週	資料収集・検討・まとめ（グループ）						
第 5 週	中間発表会①（グループ）						
第 6 週	探究の方向性、方法等の検討						
第 7 週	資料収集・検討・まとめ（グループ）						
第 8 週	発表会①（グループ）						
第 9 週	講評と、さらなる個人追究テーマの決定						
第 10 週	資料収集・検討・まとめ（個人）						
第 11 週	中間発表会②（個人）						
第 12 週	探究の方向性、方法等の検討						
第 13 週	資料収集・検討・まとめ（個人）						
第 14 週	発表会②（個人）						
第 15 週	まとめ						
第 16 週							
備 考	授業計画は、受講生の学習状況に応じて、臨機応変に変更することもある。授業への積極的参加として、毎回、ワークシートの提出を課す。「授業外学習（事前学習・事後学習）」として、発表資料の収集、分析が不可欠である。						